

岐阜工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	音楽
科目基礎情報						
科目番号	0009		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	建築学科		対象学年	1		
開設期	後期		週時間数	2		
教科書/教材	高校生の音楽Ⅰ（教育芸術社、2014）					
担当教員	林 寛子,野々村 咲子					
到達目標						
1 校歌を歌唱し、本校の学生としての自覚を持つ。 2 仲間と合わせることの楽しさが分かり、互いに聴き合い、曲想やリズムを感じ取り、表現する能力を身につける。 3 総合芸術に興味・関心を持つ。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	正しい呼吸法と発声法が、ほぼ正確に身についた。		正しい呼吸法と発声法が、ある程度身についている。		正しい呼吸法と発声法が、身につかなかった。	
評価項目2	強弱、速さなど音楽記号に気づき、工夫した表現が、ほぼ正確にできる。		強弱、速さなど音楽記号に気づき、工夫した表現が、ある程度できる。		強弱、速さなど音楽記号に気づき、工夫した表現ができない。	
評価項目3	正確なリズムを、ほぼ正確に打つことができる。		正確なリズムを、ある程度打つことができる。		正確なリズムを打つことができない。	
評価項目4	オペラについての基本的な知識が身についている。		オペラについての基本的な知識が、ある程度身についている。		オペラについて何も説明できない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	音楽へ親しむ姿勢を身につける。					
授業の進め方・方法	毎回、音楽を聴き感想を書きます。伊・仏・日本の唱歌を歌うため、読み方・歌詞の意味を学習します。正確なリズムが打てるよう個人指導を行います。グループ発表を行うため。練習を重ねるようアドバイスします。 英語導入計画：なし					
注意点	学習・教育目標：（A－3）100%					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	オリエンテーション			
		2週	校歌・中学校の合唱振り返り	中学校までの学習成果を再確認する。		
		3週	校歌・リズムの基礎	リズムの基礎を理解する。		
		4週	校歌・クラッピング	クラッピングを理解する。		
		5週	校歌・クラッピング	クラッピングを理解する。		
		6週	クラッピング（グループ発表）・オペラについて	互いに協調し、グループ発表をする。		
		7週	中間試験対策	これまでのまとめをする。		
		8週	中間試験			
	4thQ	9週	DVD鑑賞（オペラ）	オペラの基礎について理解する。		
		10週	DVD鑑賞	代表的なオペラ作品について理解する。		
		11週	伊、仏、日本語の歌・作曲	各国語の歌について理解する。		
		12週	伊語の歌・日本語の歌・作曲	各国語の歌について理解する。		
		13週	歌の個人指導	発声の基礎を学び、歌を歌えるようにする。		
		14週	歌の個人指導	発声の基礎を学び、歌を歌えるようにする。		
		15週	総復習（期末試験の解答の解説など）			
		16週				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
評価割合						
	歌唱・実技テスト		提出物		合計	
総合評価割合	70		30		100	
基礎的能力	70		30		100	
専門的能力	0		0		0	